

令和4年度秋田県立比内支援学校 学校経営方針

令和4年4月4日

◎教育目標

児童生徒の障害の状態や発達段階、特性に応じた教育環境を整備し、一人一人の可能性を最大限に引き出しながら、自立的に社会参加できる力を育成する。

◎めざす児童生徒像（校訓）

- ・健康・・・心身ともに健康になろうと努力する子ども
- ・誠実・・・喜びをもって精一杯努力する子ども
- ・自立・・・自分のことは自分の力で成し遂げようと努力する子ども

◎めざす学校像

- ・地域と共に育ち、地域に感謝される教育活動を推進する学校
- ・一人一人の思いや願いに応え、積極的に自立と社会参加を目指す学校

今 年 度 の 重 点 事 項

1 地域と共に育ち、地域に感謝される学校づくりの推進

- (1) 恵まれた自然環境や開校当時からの理解ある地域との関係を活かした教育課程を編成し、児童生徒の実態に即した特色ある教育活動を展開する。
- (2) 地域を題材とした学習に積極的に取り組み、学校と地域が共に育つ活動の実践や地域から感謝される体験を通して、児童生徒の「本物の力」を育てる。

2 子どもの思いや願いに応える教育活動の展開

- (1) 「おだやかに、ゆるやかに、ていねいに」を基本とし、日々の授業評価と改善等の研究を推進することで、教師の指導力及び専門性の向上を図る。
- (2) 体験的、実際的な学習を創意・工夫し、常にチャレンジある学習活動を展開する。
- (3) 学習指導要領の基本的な考え方を踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」の視点とICTの活用等による授業の質を高め、時代に求められる児童生徒の資質・能力を育成する。
- (4) 希望する進路の実現を目指し、早期からの働く力の育成を含めた実践的職業教育の充実を図る。
- (5) 学校生活及び学習の基盤である情緒の安定を図ることを重点とし、関係機関と連携し、児童生徒の実態に即した生徒指導の充実を図る。
- (6) 生徒の意欲を尊重し、目標を明確にした練習等の充実により、部活動の活性化を図る。

3 児童生徒の安全安心と健康な生活の確立

- (1) 感染症への対策を徹底とともに、危機管理マニュアル等を活用し、保護者や地域、関係機関と連携した安全教育、防災教育を推進する。
- (2) 専門家との連携による職員研修や授業改善等により、重度重複障害や医療的ケア等の指導を含めた自立活動の充実を図る。

4 特色ある教育活動と魅力ある学校づくりの推進

- (1) 本校においては、校舎改築の基本理念の実現を目指し、新校舎の機能を最大限に活かした教育実践を推進する。
- (2) かづの校、たかのす校においては、それぞれの地域の特色を活かした理解推進及び地域活動プロジェクトに取り組み、魅力ある学校づくりを一層推進する。
- (3) 寄宿舎においては、進路を見据えた基本的生活習慣の確立を図るとともに、生徒主体や生活の質の向上を意識した生活日課の設定や余暇活動、自治活動等に取り組む。